

## 学会誌，会告，新理事について

(社)日本医学放射線学会  
会 長 小 西 淳 二  
総務理事 遠 藤 啓 吾

### 記

#### 1. 学会誌について

平成 15 年度より欧文誌 Radiation Medicineを学会誌として年間 6 号発刊します。和文誌である日本医学放射線学会雑誌は年間12号から 6 号とし、春の学術発表会抄録集、秋季臨床大会抄録集を加えてこれまでと同じ年間 14 号の学会誌を刊行します。

#### 2. 会告について

会告はこれまで赤い紙に印刷していましたが、本誌と同じ紙を使うことにより経費を削減します。会告は原則として和文誌(隔月)に掲載する予定ですが、学会のホームページを充実させることにより学会と会員の連絡を密にさせます。

#### 3. 新理事について

板井悠二先生の急逝に伴い、新しく宮坂和男君(北海道大学)を新理事に決定しました。また総務理事には遠藤啓吾が就任しました。

## 第 14 回放射線科専門医認定一次試験について

会 長 小 西 淳 二

下記のごとく第 14 回放射線科専門医認定一次試験を行います。受験希望者は必要書類を添えて期日までに出願してください。

### 記

試験の期日	平成 15 年 8 月 29 日(金)
試験の場所	東京都内
試験の内容	1)放射線診療全般(診断,核医学,治療)における基礎知識 2)臨床放射線科医としてわきまえておくべき放射線物理学,放射線生物学,放射線管理 (放射線防護を含む)
試験の方法	筆記試験(第 13 回平成 14 年 8 月 30 日施行の試験問題は学会誌平成 14 年 9 月 25 日号 62 巻 10 号に掲載されています。)
受験手続	出願開始 平成 15 年 4 月 7 日(月) 締 切 5 月 9 日(金)必着)

受験を希望される方は,返信用封筒(21×27cm以上)に160円切手(一次願書と表記し)を貼り,自分の宛先(住所・氏名)を記入して学会本部に申し込めば必要書類を送付します。

#### 認定試験の受験資格

認定試験は,学会の会員で,次の各号に該当するものでなければ受験することができない。

- (1)日本国の医師免許を有すること。
- (2)医師法(昭和 23 年法律 201 号)第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
- (3)受験の時点で,医師免許取得後 3 年以上で本学会員となって 2 年以上が必要である。
- (4)上記 3 年のうち少なくとも 2 年は学会が認定した修練期間での修練が必要である。協力機関において受ける修練は修練期間の 1/2 まで認められている。総計の修練期間は 15 年 5 月末日まで少なくとも 2 年が必要である。

出願に当たっての質問は,書面で専門医認定委員会に問い合わせてください。

学会本部:〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 29 番 13 号

赤門アビタシオン内 301 号室

社団法人 **日本医学放射線学会**

## 第 12 回放射線科専門医認定二次試験について

会 長 小 西 淳 二

下記のごとく第 12 回放射線科専門医認定二次試験を行います。  
(高度の臨床放射線学を理解し総合的画像診断部門, または放射線腫瘍学部門における専門的知識をもち, 研修課程の放射線科医師・他診療科医師を指導できる臨床能力を評価する)

これは二段階試験のうちの二次試験です。「診断・核医学」, 「放射線治療」の何れかを選択して受験して下さい。同時に二つの部門の受験は認めません。

なお,すでにどちらかの部門に合格している場合は受験出来ません。下記の受験資格に注意して下さい。受験希望者は必要書類をそえて期日までに出席して下さい。

### 記

試験の期日	平成 15 年 8 月 29 日(金)	筆記試験
	8 月 30 日(土)	口答試験
試験の場所	東京都内	
試験の内容	1)放射線診断学 2)放射線治療学 3)放射線管理 1), 2)に含む	
試験の方法	口答試問および症例を中心とした筆記試験(第 11 回平成 14 年 8 月 30 日施の筆記試験問題は学会誌平成 14 年 9 月 25 日第 62 巻 10 号に掲載されています。)	
受験手続	出願開始	平成 15 年 4 月 7 日(月)
	締 切	5 月 9 日(金)(必着)

受験を希望される方は, 二次願書と表記し自分の宛先(住所・氏名)を書いた返信用封筒(21×27cm以上, 160円切手貼付)とともに学会に申し込めば, 必要書類を送付します。

#### 認定試験の受験資格

認定試験は, 学会の会員で, 次の各号に該当するものでなければ受験することが出来ない。

- (1) 日本国の医師免許を有すること。
- (2) 医師法(昭和 23 年法律 201 号)第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
- (3) 一次試験合格者で, その後 2 年は学会が認定した修練期間あるいは協力機関において, 診断・核医学または治療を研修したもの。
- (4) 診断・核医学の二次試験受験者は, 本年度から日本医学放射線学会雑誌投稿論文(主著者)あるいは放射線画像データ管理システム[http://image.radiology.or.jp/radiology/login\\_ssl.htm](http://image.radiology.or.jp/radiology/login_ssl.htm) (操作マニュアルは学会雑誌 Vol. 62. No. 9 に掲載)に, 7 月末日まで一例の症例登録を必要とします。

出願に当たっての質問は, 書面で専門医認定委員会に問い合わせして下さい。

学会本部: 〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 29 番 13 号

赤門アピタシオン内 301 号室

社団法人 **日本医学放射線学会**

## 第 57 回心臓血管放射線研究会の御案内

会 長 小 西 淳 二

第 57 回心臓血管放射線研究会を下記の如く開催いたします。

### 記

第 57 回研究会会長：望月輝一(愛媛大学医学部附属病院 放射線部)

〒791-0295 愛媛県温泉郡重信町志津川

TEL：089-960-5372，FAX：089-960-5375

tmochi@m.ehime-u.ac.jp

期 日：平成 15 年 7 月 12 日(土)

会 場：南海放送本町会館

〒790-0811 松山市本町 1 丁目 1 - 1，TEL：089-933-5151

一般演題発表の他，特別講演，教育講演，症例検討会を予定しております。

演 題 募 集 要 項：1)心大血管，末梢血管の画像診断と治療に関する演題を募集します。

2)第 57 回会長宛 e-mail で応募してください。

3)『演題名・発表者名・施設名』を日本語と英語で記入してください。

4)症例検討会の呈示症例がございましたら望月会長に連絡してください。

発 表 形 式：口 演

コンピュータによる発表といたします。

演 題 締 切 日：平成15年 5 月23日(金)必着

代 表 幹 事：林 邦昭(長崎大学医学部 放射線医学教室)

hayashik@net.nagasaki-u.ac.jp

事 務 局：国立循環器病センター 放射線診療部内

代表：木村 晃二 〒565-8565 吹田市藤白台 5-7-1

TEL：06-6833-5012(ext.2193)，FAX：06-6872-7486

担当：山崎圭以子(yamakei@hsp.ncvc.go.jp)